



こんにちは、岡田よしひでです

2021年12月26日 発行
県議会活動報告ニュース
NO.108

自宅 南国市浜改田 430-1
TEL/FAX 865-2932
携帯 090-4337-4527

岡田よしひで事務所 864-2426 南国市駅前町 2-5-11 県議会共産党控室 823-9524 高知市丸ノ内 1-2-20



国民大運動の諸団体が副知事と交渉（県庁=12月1日）

平和、暮らし、教育、商業、農業… 国民大運動すすめる諸団体が県交渉

「軍事費を削って、くらしと福祉・教育の充実を 国民大運動高知県実行委員会」は12月1日と8日の二回、来年度の県予算、県政に関わる要求実現のため、県庁内で副知事交渉を行いました。私も同席しました。

1日の交渉は、平和に関することでは、米軍機の低空飛行の中止を日米両政府に強く求めること、核兵器禁止条約への批准を国に求めること、ビキニ

核実験の被災者支援に、支援団体と連携して取り組むことを求めました。

一次産業の再生と振興では、コメの価格暴落に加え、今年は天候が悪くコメの等級が下がり収入が落ち込んでいく実状を伝え、県としての対応を求めるとともに、余剰米を市場から切り離して米価下落に歯止めをかけるよう国に求めることなど申し入れました。

労働条件の改善については、最低賃金の引き上げ（時給1500円）と全国一律の最低賃金制度の創設、加えて、それに必要な中小企業への補助、税や社会保険料などの減免制度を創設するよう国に求めることなど要請。

中小商工業者の営業と暮らしを守ることでは、県の支援金の多くが「売上減少30%以上」となっていますが、「売上30%以上」に限定せず、売上減少に応じて広く支援する施策にするよう求めました。また、消費税引き下げ、全国で500万事業者が取引から排除されるおそれが指摘されるインボイス制度の実施を延期・凍結するよう国に働きかけるよう求めました。

医療では新型コロナ第6波に備え、医療機能の強化などを求めました。また、格差と貧困の是正を求めました。

コメ登録品種の許諾料はゼロ

私は9月定例会質問で、県が開発し登録している南国そだち、よさ恋美人などコメの登録品種について使用料（許諾料）をとらないよう県に強く求めていました。

種苗法が改正され、令和4年4月1日から登録品種の自家増殖（採種）については育成者権者の許諾に基づいて行なうとされ、許諾料徴収が可能となったためです。

そのときは、検討して年内に結論を出すという答弁でした。この12月議会の報告事項に関連事項があったので確認すると、コメの登録品種の許諾料はとらないことになった、公表し、JAにも伝えるとのことでした。

おむすび通信 (108)

23日に県議会閉会。私は14日の代表質問で知事の憲法認識、米軍機低空飛行、地方創生と過疎問題、物部川の濁水問題、鳥獣被害対策など質問しました。米軍機低空飛行を動画撮影できる機材を3月15日まで本山町に設置し、運用すると答弁がありました。

今年もお世話になりました。よい新年をお迎えください。